

# 夢を持ち を育み を叶える

～大津町学校教育ビジョン基本理念～

## 「授業を磨く」…振り返りを大切にします

分かる授業づくりは、教師の命題です。子供の実態を踏まえながら、すべての子供に必要な力を付けていくことは容易いことではなく、職員間で互いに学び合いながら授業を磨いていくことが重要です。その学びの場が、校内研修です。テーマを決めて、皆で取り組んでいます。

さて、この前期後半から、振り返りの内容、方法を整理しています。

振り返りのための三つのカギ（キー）をキャラクターで表現しました。



それぞれのキーが示すものは・・・

- \* **のびたキー**：授業で分かったこと・授業でできるようになったこと
- \* **むろっ子キー**：友だちから学んだこと、「なるほど」と思ったこと
- \* **みらいキー**：次の時間やこれから、もっとがんばりたいこと

実は、これらのキャラクターをデザインしてくれたのは、6年2組の山本湊真さん。何とも温かく、優しい雰囲気を感じたキャラクターたち。聞けば、タブレットでサクサク作成したのだとか。子供の力はすごい！

このキャラクターたちとともに、もっともっと、授業を磨いていきます。

# Murofessional 3rd

(むろふえっしょなる サード) ～室小ハイブリッド～みんなで創る室小  
vol.7 R4.9.8 文責：村田典子

## あいさつを頑張ります…生活委員会の取組

あいさつの仕方を見直し、室小校区全体が元気になるようなあいさつを考え、実践しようと、生活委員会が企画した取組がこちら（右図）。素敵な名称です。

次のように進めています・

### ●実施期間

9月12日(月)～22日(木)の8日間

### ●方法

各登校班の登校状況を、次の項目で旗振りボランティアの方に評価していただく（生活委員長の杜樹さんが依頼文作成）

### ●お家の方へのお願い

室っ子たちの元気でさわやかなあいさつが広がるよう、お家でもお声かけをお願いします。



### ・3つの評価項目

班長の指示や合図が伝わっているか

自分からあいさつしているか

相手に届く声であいさつしているか

## 家庭学習の手引きの名称は

### “室小虎の巻～家庭学習編”

…に決定しました。

題字は、学校ガイド「虎の巻」でお世話になった第51代校長の吉田廣和先生に企画委員長の幹英さんと学習委員長の紗妃さんがお願いをしました（右写真）。



そして、本日より、保護者や関係者の皆様のご意見を頂く「パブリック・コメント」を募集しています。

お忙しい中のタイトな日程で申し訳ないのですが、ご覧頂いて、お気づきや感想、「もっとこうするといはよ！」等々のアドバイスなどいただくとありがたいです。

この手引きは、「なりたい自分」をイメージしながら、自ら学ぶ姿勢を育てて欲しい

という思いを根底に据えています。翔陽高校生からのメッセージも掲載しています。室っ子にかかわる多くの方を巻き込みながら、素敵なものに仕上がればと思っています。

なお、この手引きは、秋休みの活用を目指し、前期終了日にあゆみと共に配布予定です。

The handbook cover features a '4つのステップ' (4 steps) section with a table:

内容	実施期間	ステップ1	ステップ2	ステップ3	ステップ4
1. 自分から進んで学習できるようにする					
2. もっと和たいやってみよう					
3. 自分から進んで学習できるようにする					
4. もっと和たいやってみよう					

Additional sections include 'なりたい自分' (Who I want to be), '自分名人への道' (Path to becoming a self-master), and '先算より～翔陽高校生からのメッセージ～' (Message from Ryomyu high school students).